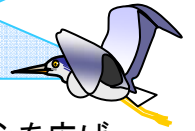


“鴨川探検！再発見！”見聞録

～第21弾「秋の鴨川ウォーク&水辺の自然観察会」の巻～



“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために企画しました“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第21弾「秋の鴨川ウォーク&水辺の自然観察会」を開催しました。

親子連れ31人が、野鳥や草花、昆虫などを観察し、身近な秋の自然を満喫しました。ヤマトシジミというチョウを捕まえたり、カタバミの葉で10円玉をピカピカに磨いたりしながら北山大橋～御蔭橋までの約1キロを散策しました。子どもたちは、たくさんの虫を見つけることができ、とても楽しめたようです。

●事前説明



みんな熱心に聞いてくれました。

●自然観察会(鴨川・北山大橋～御蔭橋)



何が見えるかな？



エノキの実

コスモスの花で、おひなさまを作ったよ☆



こんぺいとう
みたいなかわいい
花を見つけたよ。



何かいるかな？



草花でいろいろな遊びを学んだよ。

●まとめ



ひっつきむし(オナモミの実)
が欲しい人たくさんいたね。



虫もたくさん発見したよ。



日時 平成22年10月24日 日曜日 午前10時00分から12時まで(天候 曇り)

場所 鴨川北山大橋～御蔭橋周辺(及び京都土木事務所)

参加者 子ども(小学生)16名、保護者15名の計31名

(講師:NPO法人自然観察指導員京都連絡会)

